

(別紙4(2))

事業所名 グループホームきらく

目標達成計画

作成日: 平成 25年 3月 9日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	事業所周辺に段差があり、非難する際に危険である。	避難経路の段差を解消し安全でスピーディに避難できるようにします。	段差を解消するためにスロープ等の設置を検討するとともに、避難訓練を継続的に行い、全職員が的確な避難方法を身につけ実践できるように努めます。	6ヶ月
2	10	ご家族との意見交換の機会が限られている。	ご家族の意見や要望を聞く機会を増やし、それらを運営に反映できるようにします。	運営推進会議や定期的な家族会と共に、昼食や夕食にご家族の方を招待し、意見交換ができるような場を設定します。	3ヶ月
3	40				ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。